


[野菜部門 令和3年度 指導参考資料]

<p>事項名</p>	<p>ながいも栽培における初期生育を促進する種子の頂芽の切除方法</p>								
<p>ねらい</p>	<p>ながいも栽培において、複数萌芽が減少するとともに、萌芽を早めて、初期生育を促進する種子の頂芽の切除方法が明らかになったので、参考に供する。</p>								
<p>指導参考内容</p>	<p>1 種子の頂芽の切除位置                  ガンク切除することで、頂芽切除した場合に比べ複数萌芽が減少する（表1）。                  ガンク切除及び頂芽切除の切除位置は以下の通りである。</p> <table border="1" data-bbox="384 562 826 739"> <thead> <tr> <th>切除方法</th> <th>切除位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガンク切除</td> <td>先端と胴部を持って折り曲げた時に自然に折れる位置</td> </tr> <tr> <td>頂芽切除</td> <td>頂芽から2cmの位置</td> </tr> </tbody> </table>  <p>左：切除前、中：ガンク切除後、右：頂芽切除後                  バーは5cm。</p> <p>2 種子の頂芽の切除時期                  植付けの30日前に行う。</p> <p>3 生育への効果                  植付けの30日前にガンク切除することで、植付けの7日前にガンク切除した場合と比べ、萌芽期が5月中旬植えて3～4日、5月下旬植えて6～9日早まり（表2）、初期のいもの生育が優る（表3）。</p> <p>4 収量・品質への効果                  植付けの30日前にガンク切除することで、植付けの7日前にガンク切除した場合と比べ、総収量が5月中旬植えて99～114%、5月下旬植えて101～104%、A品収量は5月中旬植えて102～114%、5月下旬植えて94～108%確保できる（表4）。</p>			切除方法	切除位置	ガンク切除	先端と胴部を持って折り曲げた時に自然に折れる位置	頂芽切除	頂芽から2cmの位置
切除方法	切除位置								
ガンク切除	先端と胴部を持って折り曲げた時に自然に折れる位置								
頂芽切除	頂芽から2cmの位置								
<p>期待される効果</p>	<p>ながいも栽培における安定生産に寄与する。</p>								
<p>利用上の注意事項</p>	<p>1 本試験は、4月に掘り上げた種子を、植付けまでの間、風通しの良い無加温の倉庫（日平均室温10～13℃）で保管して用いた。                  2 ウイルスフリーの1年子を植付けた生育データである。                  3 表層多腐植質黒ボク土で実施したデータである。</p>								
<p>問い合わせ先（電話番号）</p>	<p>野菜研究所 栽培部（0176-53-7171）</p>	<p>対象地域及び経営体</p>	<p>県南地域のながいも作付け経営体</p>						
<p>発表文献等</p>	<p>平成29～令和2年度 野菜研究所試験成績概要集</p>								

【根拠となった主要な試験結果】

表1 切除位置が複数萌芽率に及ぼす影響 (平成29～30年 青森野菜研)

切除位置	複数萌芽率(%)	
	H29年	H30年
ガング切除	1.9	1.3
頂芽切除	2.8	8.2

表2 ガング切除時期と萌芽期の関係 (平成29～令和2年 青森野菜研)

切除時期	萌芽期			
	5月中旬植え		5月下旬植え	
	R元年	R2年	H29年	H30年
植付け30日前	6/13 (-3)	6/17 (-4)	6/28 (-6)	6/19 (-9)
植付け15日前	-	-	7/3 (-1)	6/24 (-4)
植付け7日前	6/16 (±0)	6/21 (±0)	7/4 (±0)	6/28 (±0)

(注)カッコ内は植付け7日前との差である。

表3 ガング切除時期と8月上旬のいもの生育 (平成29～令和2年 青森野菜研)

切除時期	5月中旬植え						5月下旬植え					
	R元年			R2年			H29年			H30年		
	全長 (cm)	長径 (mm)	全重 (g/株)	全長 (cm)	長径 (mm)	全重 (g/株)	全長 (cm)	長径 (mm)	全重 (g/株)	全長 (cm)	長径 (mm)	全重 (g/株)
植付け30日前	36	36	124	32	31	68	41	37	200	32	36	105
植付け15日前	-	-	-	-	-	-	37	37	162	32	35	100
植付け7日前	32	35	101	32	27	62	39	37	164	29	30	66

(注)調査日：H29年及びR元年 8月8日、H30年及びR2年 8月7日

表4 ガング切除時期別の収量及び品質 (平成29～令和2年 青森野菜研)

植付時期	年次	切除時期	収量 (kg/10a)						A品率 (%)
			総収量		A品	B品	C品	平品	
5月中旬	R元年	植付け30日前	5,652 (114)	2,120 (114)	1,034	1,016	597	884	37.5
		植付け7日前	4,944 (100)	1,866 (100)	1,486	752	214	627	37.7
	R2年	植付け30日前	4,430 (99)	2,329 (102)	931	607	88	476	52.6
		植付け7日前	4,495 (100)	2,280 (100)	414	799	117	884	50.7
5月下旬	H29年	植付け30日前	3,593 (104)	2,821 (108)	440	258	0	73	78.5
		植付け15日前	3,387 (98)	2,559 (98)	362	299	56	110	75.6
		植付け7日前	3,454 (100)	2,620 (100)	235	380	0	219	75.8
	H30年	植付け30日前	4,257 (101)	1,639 (94)	656	413	1,409	140	38.5
		植付け15日前	4,365 (104)	2,148 (123)	1,302	387	423	37	50.0
		植付け7日前	4,209 (100)	1,740 (100)	1,482	552	193	57	43.2

(注)カッコ内は植付け7日前に対する指数である。

耕種概要

種いも H29～30年:80～100g、R元～2年:90～110g(供試系統:園試系6(ウイルスフリー))

ベンレートT水和剤20に浸漬し乾燥させた後、頂芽の切除直後に消石灰を塗布。

植付け時期 H29～30年:5/25、R元～2年:5/15

栽植様式 うね幅120cm、株間24cm(栽植株数3,472株/10a)

窒素施肥量(kg/10a) 基肥:10(新長いも専用(12-18-12)、追肥:5×3回(磷硝安加里 S646(16-4-16))

施肥時期

切除時期	H29年				H30年				R元年				R2年			
	基肥		追肥		基肥		追肥		基肥		追肥		基肥		追肥	
植付け30日前	6/29	7/18	7/28	8/7	6/21	7/11	7/25	8/7	6/14	7/2	7/16	7/30	6/18	7/1	7/14	7/28
植付け15日前	7/3	7/18	7/28	8/7	6/25	7/14	7/25	8/7	-	-	-	-	-	-	-	-
植付け7日前	7/3	7/18	7/28	8/7	6/28	7/18	7/30	8/10	6/18	7/12	7/23	8/6	6/23	7/14	7/28	8/6